

2020 年度事業計画

(一財) 日本菌根菌財団設立の 2 年目となり、各種活動を一層推進して参ります。

中でも、昨年度 1 件であったコンサルタント契約を増やすなど財務関係の充実と菌根菌農業の実績作りを進めて参ります。

また、一般市民に向けて菌根菌パワーの見える化について検討し、準備・具体化を図って参ります。

会員拡大では、昨年度の会員数約 40 からの倍増を目指していきます。そのためにも、活動がテレビや新聞で取り上げられるような事業の取り組みなどを意識して進めて参ります。会員対象とする土壌の菌根菌分析などの事業も具体化して参ります。

協力団体の拡大では、財団単体での活動には現在の人員や予算では限りがあるため、他団体・企業との共同研究などを意識し、活動して参ります。

その他各種事業について、以下の主要 3 項目として進めて参ります。

1 普及啓発活動

- (1) 財団機関誌による会員への情報提供
- (2) ホームページによる会員や一般の方々への随時の情報発信
- (3) 講演会開催による会員や農業関係者等への情報提供
- (4) 実体顕微鏡や蛍光顕微鏡による会員等への菌根菌の見える化指導
- (5) 一般の方々への菌根菌の P R

2 農林業等への適正利用

- (1) 法人・個人会員への農業生産指導、コンサルタント契約の増加
- (2) 農業生産団体への菌根菌利活用の農業指導
- (3) 各農業協同組合、行政への菌根菌利活用の理解の推進
- (4) 外部資金の活用による菌根菌の応用利用の推進
- (5) 民間企業・団体との共同研究等の推進

3 研究者等の育成

- (1) 大学等研究機関における研究者の育成指導
- (2) 高等工業専門学校における学生への指導
- (3) 高等学校（農業科、普通科）等における学生への指導
- (4) 研究者・学生等の菌根菌農法の実践・普及等への助成